

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

『寄り添うチカラ』で人々の感動と笑顔を生み出す

売上高
280億円営業利益
48億円ROE・ROIC
15%以上新規事業売上高
28億円

2 中長期の経営戦略

1. 事業戦略

「深く」「大きく」「新しく」のテーマで事業ポートフォリオ拡大。既存事業強化と新規事業開拓を推進

2. 人財戦略

人財確保と育成に重点。多様性尊重し従業員成長と満足度向上に注力

3. 企業価値向上戦略

認知度向上と株主還元高水準維持。ROIC経営と積極的な株主還元で持続成長を目指す

3 対処すべき課題

① 事業パフォーマンス改善

- 通信システム、決済ビジネス、CTIシステムで減収。主要領域の強化が急務
- 2024年度売上高93.4%、営業利益93.0%の達成率。次年度の目標達成体制構築

② 経営環境への対応

- ウクライナ情勢長期化や中東緊迫化による不透明性。景気回復の兆しも不確実性が残存
- 米国政策動向や金融資本市場の変動への適応

③ 長期ビジョン実現

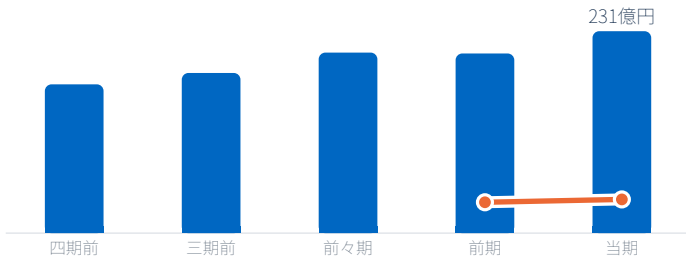
- HIGH FIVE 2033で地域還流型ビジネス展開。現事業基盤から新領域への事業展開必要
- キャッシュインアウト見込み差の課題。M&A・CVCなど戦略的投資の検討

面接で使えるポイント

- 創業50周年を迎える中で新しい経営理念『寄り添うチカラ』を掲げ、地方創生による社会貢献を推進している同社の存在意義
- 第4次中期経営計画『FLY ON 2026』で2026年度売上高280億円、新規事業28億円売上を目指す成長戦略の方向性
- システム開発とBPOの両事業軸で金融機関向けや公共向けサービスを強化する事業領域の特徴

証券コード 4743

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
231億円営業利益率
16.7%財務健康度
87点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 56.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
732万円

情報・通信業内 169位/592社

平均年齢
39.0歳

情報・通信業内 245位/593社

平均勤続
11.0年

情報・通信業内 111位/593社

女性管理職
10.0%

情報・通信業内 261位/373社

男性育休
100.0%

情報・通信業内 84位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: アイティフォー、mitoco販売パートナー契約を締結

